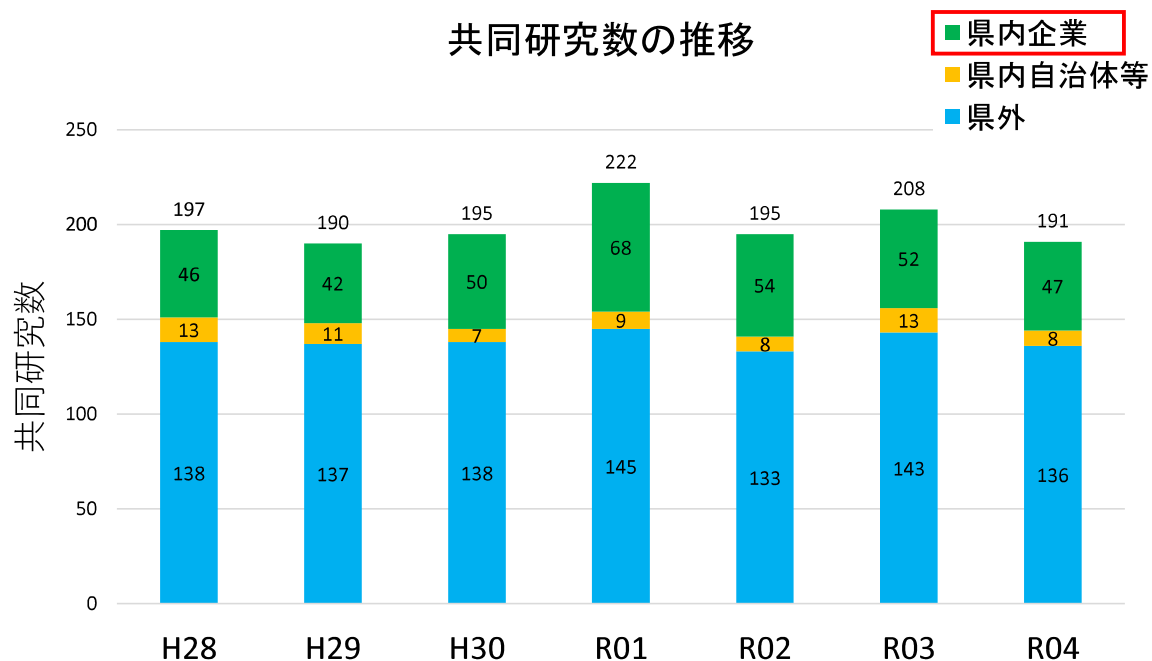


県内企業との共同研究

共同研究数の推移



県内企業との共同研究費の約27%は大学発ベンチャー企業との共同研究(R4年度)

久慈琥珀様との共同研究成果事例

琥珀の新たな用途展開

産学連携で開発した製造技術を応用し、様々な商品を展開している例

(JST A-STEPハイリスク挑戦タイプ(復興促進型) H25「“久慈琥珀”粉末の高品位・高効率的な新成形技術の実用化」などを活用)



久慈琥珀様との共同研究成果事例

国内産初のジェット商品発売

- ジェットは、久慈市で採掘される琥珀と同じ約9,000万年前の地層から採掘される太古の樹木が化石化した宝石です。
- 久慈琥珀株式会社では、琥珀を採掘する際と同じ地層から出てくるジェットの商品化を目指していましたが、**加工時に割れ易い**などの課題を抱えており、この課題に対し岩手大学と共同研究を実施してきたところです。
- この共同研究成果を基に久慈産の天然ジェット（久慈ジェット）と琥珀を**融合精製した素材を開発**し、この素材から作られる商品の新ブランド「Amjelogue（アンジェローグ）」を立ち上げ、**令和3年9月1日から販売**を開始することとなりました。

（引用 久慈市WEBより）

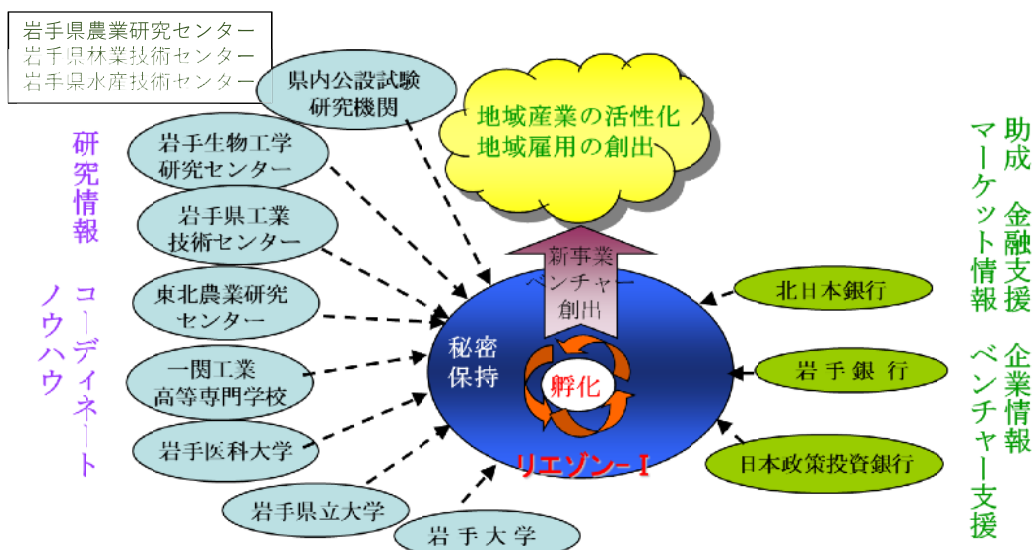


いわて産学連携推進協議会（リエゾン-I）共同事務局

産学官金ネットワークである

「いわて産学連携推進協議会（リエゾン-I）」の事務局を岩手銀行様と共同で担当

- リエゾン-I参加研究機関の研究シーズの提供
- マッチングフェアの開催
- 研究開発事業化育成資金の贈呈 **総額1,500万円（1社上限200万円）**



大学発ベンチャーの認定

岩手大学発ベンチャー認定制度を令和元年度に制定し、これまでに16社を認定しました。
また、新株予約権の取得及び保有に関するガイドラインを制定しました。

【認定企業に対する支援事業】

- ・技術、経営等について相談
- ・知的財産創出・活用支援（新株予約権）
- ・研究開発に係る実験室の提供（有料）
- ・他企業への紹介又は仲介
- ・本学主催のイベント、本学の広報誌又はホームページにおける広報



岩手大学発ベンチャー企業認定式
(令和2年3月)

No.	企業名	設立	主な製品、サービス
1	株式会社ラング	2003	考古遺物の図化、地理情報システムによる遺跡データベース、ソフトウェアパッケージの開発および販売
2	株式会社アイカムス・ラボ	2003	マイクロアクチュエータ、マイクロシリンジ
3	有限会社イグノス	2004	画像処理システムの製造・販売および受託開発
4	株式会社いわて金型技研	2004	金型技術および製造技術に関わる研究・開発・設計・製作・販売およびコンサルティング
5	株式会社岩手デジタルシステム	2004	情報処理システムの開発・販売
6	株式会社健康データハウス	2006	生活環境に関する調査、研究、コンサルティング
7	株式会社いおう化学研究所	2007	硫黄化合物等の製造および販売
8	株式会社バイオコクーン研究所	2016	昆虫関連生産物から機能性食品と医薬品を開発する。そして養蚕イノベーションを進めながら、国民医療費削減と人類の新しい生存様式の構築を目指す。
9	合同会社ドクタージョラボいわて	2016	地盤調査、試験受託
10	株式会社エイシング	2016	岩手大学金研究室にて開発したAIを基にしたAI技術提供事業
11	株式会社北上プレス技研	2017	サボイン「板鍛造プレスにおけるフランジ移動技術の構築と自動車用複雑三次元形状プレス部品の開発」の事業化
12	合同会社岩手野生動物研究所	2017	ライオンの糞由来の動物忌避剤の製造販売
13	株式会社イノベーションラボ岩手	2020	イノベーション人材の育成、大学ベンチャーの支援、イノベーションプロジェクトの企画・実施
14	株式会社スカイオーシャンテクノロジー	2021	岩手大学金研究室にて開発したAIを基にしたAI技術提供事業
15	株式会社東北医工	2022	人工知能応用、機械制御、製造工程の自動化、遺伝子解析
16	株式会社AtoZテクノロジー	2022	IT及び経営に関するコンサルティング業務、各種システム、ソフトウェアの制作及び導入に関する支援



岩手大学
IWATE UNIVERSITY

相互友好協力協定自治体からの共同研究員の受入

相互友好協力協定締結自治体（12自治体）との実践的な活動として、県内3市から市職員を共同研究員として受け入れ、産学官連携による様々な地域創生の取組みを進めています。
人件費については派遣元自治体の負担、研究（活動）経費は内容により調整しています。



奥州市共同研究員
熊谷 潔 (R4-)



金沢市共同研究員
結城 伸予 (R5-)



盛岡市共同研究員
鷹觜 洋平 (R5-R6)

Fiscal Year	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
#	2	2	5	5	5	5	5	6	6	5	6	6	6	5	5	5	3	4	3	3	3	3
Kitakami	芳野重樹	→ 鈴木順				小原健	→ 高橋正貴			峰正樹						千田慎平						
Takizawa	大槻智康			勝田尚																		
Kamaishi			山崎慶								山崎森敬											
Mizusawa			鈴木美貴子																			
Esashi			及川康文																			
Ohshu						中山雅彦	→ 佐藤伸夫															
Kuji				大石智史			間崎慎吾	→ 関本勇生			小野育成	→ 宮本幸治								上條雄喜		熊谷潔
Morioka						福士由枝洋		及川隆	→ 藤原祐久			高橋圭一				大内田泉之						
Hanamaki																				工藤啓	→ 藤井克磨	→ 鷹觜洋平
Hachimantai						高橋英樹	→ 中島晴俊	→ 薄衣孝史	→ 伊藤浩之	→ 伊藤玲										武田孝紀		
							金田一隆誠	→ 中野米広和														



岩手大学
IWATE UNIVERSITY

地域連携フォーラムの開催

地元の企業や一般市民の方々に共同研究の成果や岩手大学の活動を紹介するため、共同研究に取り組んでいる自治体と共催で地域連携フォーラムを開催しています。

- ✓ 令和2年度 10/14 奥州市、11/9 盛岡市、2/21 釜石市 で開催
- ✓ 令和3年度 10/6 奥州市、11/1 盛岡市、2/3 釜石市 で開催
- ✓ 令和4年度 10/12 盛岡市、10/28 大船渡市、11/9 奥州市、12/26 久慈市、2/8 釜石市 で開催
- ✓ 令和5年度 10/25 奥州市、11/2 盛岡市、2/14 久慈市、2/19 釜石市(予定)



地域連携フォーラムin盛岡で講演する金澤健介 元盛岡市共同研究員



地域連携フォーラムin釜石で講演する磯原なつ美 元釜石市共同研究員



地域企業×岩手大学×奥州連携フォーラムで講演する上條雄喜 前奥州市共同研究員

14

地域課題解決プログラム

- 学生の積極的な地域社会への参画を促すために、**地域社会の抱える様々な課題を、学生の研究テーマとして募集**。費用は大学が負担(令和4年度以降：1件15万円)。
- 自治体や民間企業が抱える様々な課題に対し、学生が指導教員の下で取り組むことにより、**斬新な視点による新たな展開**が期待される。

学部別地域課題解決プログラム実施件数推移
H19～R5採択数:396件(応募件数:863件)

